

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月28日	作成者名	後藤 英明	評価者名	安部 孝良
-----	------------	------	-------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	08 着実な総合振興計画の実行に向けて	中心となる課	市民生活部・市民課
分野	03 効率的な行政運営	関係課	
施策	84 住民基礎情報の管理		
施策の目的	住民情報が適正に記録、管理され、市民がいつでもどこでも迅速かつ適切な住民サービスを受けることができるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	住民基本台帳費
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
コンビニ交付サービス利用者数	コンビニ交付サービス利用者の数 (個人番号カードの有資格者数)	人	13,500	9,000	12,224	15,990	19,492		
美笹支所利用者数	届出窓口の年間利用者数 (住民異動と戸籍届出窓口利用者数)	人	1,445	1,350	1,608	1,712	1,698		
戸田公園駅前出張所の利用者数	届出窓口の利用者数 (住民異動届出数(転入・転出))	人	2,860	2,750	2,806	3,464	3,923		
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	住民基礎情報の管理におけるセキュリティを確保した上で、異動繁忙時期等の多くの利用者にも対応可能な窓口体制を維持することが必要となっている。 本庁、美笹支所、戸田公園駅前出張所、東部連絡所、証明書自動交付サービスと、各拠点に求められているニーズを見極めて、適切な環境整備を進めることが必要となっている。	対応策	窓口体制については、国から示されているガイドラインに基づいて民間委託を活用し、繁忙期への弾力的な人員配置や業務手順の標準化を実現し、窓口混雑の緩和、市民の利便性向上を目指したい。本庁、美笹支所、戸田公園駅前出張所、東部連絡所、証明書自動交付サービスと拠点ごとの特性を活かし、多様な市民のライフスタイルに応えられる窓口の環境整備を進める。
----	---	-----	--

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	専門性を有する職員育成、窓口事務の効果的な民間活用や証明書自動交付サービスの拡充を進め、法令に基づく適正な事務を執行している。 また、引き続き窓口利用者のニーズに適応する適正な窓口環境の整備と証明書自動交付サービスに必要なマイナンバーカードの普及に取り組んでいく。
<b>B</b>		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	法令等に基づく事務を着実に実施するため、専門性を有した職員を育成していく。戸籍事務の個人番号利用開始に伴う事務量の増加が見込まれおり、対応人員の増加が必要となる。各拠点の構成に当たっては、多様化しているニーズに応じつつも効率的なサービス提供を目指し、適切な民間活用を進めていくため委託費の増加が見込まれる。
<b>↑</b>		

## (評価者コメント)

住民ニーズや窓口利用の現状を十分調査し、各窓口拠点の現状に即した効率的な窓口サービスの提供に努める。 また、引き続きマイナンバーカードの交付を適正に進めるとともに、証明書自動交付の環境整備に積極的に取り組んでいく。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月28日	作成者名	後藤 英明	評価者名	安部 孝良
-----	------------	------	-------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード	事業内容	事業区分	R 2 計 画 額	H30決算額	R1予算額	評価結果				事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント		
								事業の方向性	実施計画候補	施策への貢献度	経費水準							事業手法	受益・負担の公平性
01 美笹支所運営管理費 (市民課)																			
		美笹支所運営管理費		義務		1,805										地域住民の行政窓口の拠点として貢献している。窓口の環境整備と提供サービスの最適化を進める。	0		
01	02	01	08		01	01	2,559	1	A	B	B	B	1	義			0		
		戸籍・住民異動等の各種届出受付業務、各種証明書交付業					2,559												
							34,115												
01 葬祭助成事業 (市民課)																			
		葬祭助成事業		任意		35,709										予算執行率が高い。制度の見直しについては、慎重に検討を進める。	0		
01	02	01	16		01	01	37,564	1	A	A	A	B	1	A			0		
		葬祭主宰者の申請に基づき、1人につき一律5万円を助成					37,564												
							682												
01 戸田公園駅前行政センター運営事業 (市民課)																			
		戸田公園駅前行政センター運営事業		義務		117,113										住民ニーズに柔軟に対応し、利用が急増している。窓口利用状況に適応したサービス提供を進める。	0		
01	02	01	22		01	01	96,444	1	A	B	B	B	1	義			0		
		戸田市内JR戸田公園駅前に行政センターを開所して、					96,444												
							36,815												
						40,938													
02 戸籍事務費 (市民課)																			
		戸籍事務費		法定		18,453										マイナンバーの利用開始等の国の動向に留意し、より高度な情報管理体制を整備していく。	0		
01	02	03	01		02	01	18,805	1	A	A	A	B	1	法			0		
		①戸籍の各種届書等の受付及び審査並びに関係市区町村へ					18,805												
							10,015												
						47,761													
03 住民基本台帳費 (市民課)																			
		住民基本台帳費		法定		90,404										個人番号カードの交付を推進し、証明書自動交付の利用促進を図る。	0		
01	02	03	01		03	01	155,962	1	A	B	A	A	1	○	法			0	
		①転入・転出・転居等の異動届の受付業務、及び関係市区					155,962												
							90,785												
						109,168													
04 在留事務費 (市民課)																			
		在留事務費		法定		119										国との情報連携を適正に管理し、外国人住民にへの行政サービスを提供に貢献している。	0		
01	02	03	01		04	01	125	1	A	A	A	A	1	法			0		
		特別永住者及び中長期在留者の居住地届出に関する入国管					125												
							0												
						6,141													
計 (千円)																			
		事業費				263,603											0		
		うち一般財源				151,235											0		

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
7 令和2年度で終了    8 令和元年度で終了    9 平成30年度で終了